

第5回 日本定量 NMR 研究会年会 案内 (第3信)

2023年10月
日本定量 NMR 研究会
第5回年会実行委員長
杉本 直樹

日本定量 NMR 研究会は NMR を利用した定量分析法の更なる進歩と普及のための活動を行うため、設立された研究会です。今年度も引き続き、「第5回 日本定量 NMR 研究会年会」を開催することになりました。現時点では以下の内容を予定しております。

記

学会名： 第5回 日本定量 NMR 研究会年会
主催： 日本定量 NMR 研究会
後援： 定量 NMR クラブ
(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター)
日時： 2023年12月1日(金) 10:00 ~ 16:30
会場： LiSE 川崎生命科学・環境研究センター及び国立医薬品食品衛生研究所
(国際戦略拠点, 川崎市キングスカイフロントエリア)
参加者数： 100名程度 (定員になり次第締め切り)
プログラム： 招待講演及びポスター発表
※ ポスター発表要項は[こちら](#)、要旨テンプレートは[こちら](#)
※ 情報交換会 (Trex Kawasaki River Cafe) 17:00 ~ 19:00
参加費： 会員 1,000円 非会員 3,000円 学生 無料
情報交換会： 一般 5,000円 学生 3,000円

【プログラム】

招待講演	「 ^1H スピン情報に基づいた線形フィッティングによる qNMR」 (国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部) 西崎 雄三
招待講演	「Cosmic Truth を用いた天然物、抗生物質の定性・定量解析」 (微生物化学研究所 分子構造解析部) 澤 竜一
招待講演	「同軸二重管を用いた定量 NMR 法による溶液濃度定量法の構築」 (慶應義塾大学 先端生命科学研究所) 小倉 立己
ポスターセッション	
招待講演	「重水素標識化合物の純度分析のための $^1\text{H}/^2\text{H}$ qNMR 分析法の開発」 (一般財団法人総合科学研究機構 中性子科学センター) 上田 実咲
招待講演	「相対モル感度 (RMS) を用いた定量法、空間共同試験を試してみたら」 (国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部) 増本 直子
招待講演	「定量 NMR を用いた健康食品中の主要成分の含有量調査」 (神戸薬科大学薬学部 中央分析室) 都出 千里

【ポスター演題】（2023年10月5日時点での予定です）

No.1	1-(1,2-dimethylcyclobutanoyl)-N,N-diethyllysergamide (1D-LSD) の含有を標榜したシート状製品から検出された新規 LSD アナログ, 1-(thiophene-2-carbonyl)-N,N-diethyllysergamide (1T-LSD) の qNMR 法による定量 (国立医薬品食品衛生研究所) 田中理恵
No.2	類似不純物を含むピリプチカルブの qNMR による純度評価のためのデコンボリューションの適用 (産業技術総合研究所) 岡本千奈
No.3	相対モル感度(RMS)を用いた機能性成分の定量分析例：長命草由来ケルラクトン類 (丸善製薬(株)) 岩崎大剛
No.4	リン核定量 NMR 法による機能性リン脂質類の同時定量法の検討 (一財)日本食品分析センター) 水口恵美子
No.5	外部標準法定量 NMR (EC-qNMR) 共同試験の結果報告 (国立医薬品食品衛生研究所) 石附京子
No.6	^1H -定量 NMR に基づいた Single-reference HPLC 法による健康食品中のアントシアニン定量について (日本大学) 加藤菜帆
No.7	核酸の定量 NMR 法の検討 (株)東レリサーチセンター) 戸川航

■ 年会参加登録について

以下の申し込みフォーム URL または QR コードからご登録ください。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/64b75137a83eff7aeb28f565

- 参加登録締切 **10月31日(火)**

* 新規入会を希望される方は本フォームからご入会ください。



■ ポスター演題登録について

以下の申し込みフォーム URL または QR コードからご登録ください。

<https://forms.office.com/r/3NZqneANm5>

- 演題登録締切 **9月29日(金)**
演題登録締切 10月20日(金)まで延長しました。
- ポスター要旨締切 **10月27日(金)**



問い合わせ先：第5回日本定量 NMR 研究会年会 事務局

qnmr-j_nenkai-1@qnmr-jp.org

以上